

平成29年度第1回
吉富町総合教育会議会議録

吉 富 町

- 1 日時及び場所 平成29年6月27日(火)
開会：9時57分 閉会：11時38分
- 2 開催場所 吉富フォーユース会館3階 会議室3
- 3 出席者
構成員(6名) 町長・教育委員会
出席者 町長 今富壽一郎
教育長 皆尺寺敏紀
教育委員 守口薫・瀬戸口由美子・寺岡好信・戸成敦子
事務局 教務課長瀬口直美・指導主事岡崎紀明・教務課係長石丸順子
- 4 議題
(1) 吉富町教育大綱について
(2) 平成29年度の重点施策について
- 5 傍聴者 なし

6 議事の経過

○事務局 定刻より少し早いですが、みなさまお揃いですので、ただ今から総合教育会議を開会いたします。開会にあたりまして町長がごあいさつ申し上げます。

○今富町長 みなさんおはようございます。梅雨の真ただ中で、耶馬溪ダムはだいぶ回復しましたが、予報通りには雨は降りきれません。このような中、吉富町の水事情は万全を期しています。水道水は、自前の井戸が幸子にあって1日に2,300トン水が湧いています。万が一事故があった時ということで京築水道企業団から1日に500トン買って、伊良原ダムが完成したらプラス150トン買うようしております。農業用水も幸子に吉富町土地改良区第一揚水場があって、モーターで水をくみ上げて吉富町の全域に行き渡るようになっています。平成6年の大干ばつの際にも毎日水を送ることができ、こんな小さな町でこんな大々的な水対策をしていることに周囲も驚かれました。先人たちの功績の凄さを改めて認識し、やはり将来を見越した行政施策をしなくてはいけない、やっぱりそのためには、前置きが長くなりましたが、我々は子どもたちの教育に将来の吉富町を託していく、そのためには今まで以上の教育施策を施していかなければと思っております。少しずつでもやっていきたいと思っております。

今年度、教育委員会の教育長、教務課の課長、係長がわかりました。吉富町の小学校、中学校は町内に1校ですが、その特色がまだまだ出せてないのではないかなと思っています。総合教育会議でご意見いただきましてもっともっと吉富町らしさについてご意見を集約してやっていきたいなと思います。施設面ではかなり進んだように思っておりましたがまだまだな部分もあるみたいで、その辺を今年は改めて注意深く点検したいと思います。それから一番肝心の学力向上ですが、今年度の福岡県の学力向上推進強化市町村の指定を受け、事業に取り組んでおり、全学年での学力向上を図りたいと思います。中学校も然りではありますが、吉富中学校の一つの特色としてテニスだとか柔道だとか卓球などで好成績を残し、その選手は学力も高いと聞いております。他の自治体の方からすごいですねという言葉を受けていますが、文武両立でもっともっと強く優秀に育てていただけるようにやらなければいけないと思っております。ぜひ皆さま方の熱心なご協議、そして時にはきびしい意見をいただいて、私どもに叱咤激励をしていただければと思います。

本年度第1回目の総合教育会議ということで皆さんに改めてお願い申し上げまして私のご挨拶とさせていただきます。

○事務局 早速協議・調整事項に入ります。この教育総合会議の設置要綱第4条の規定によりまして町長が議長となると定められておりますので、これからの3協議・調整事項の進行につきましては町長にお願いします。

○今富町長 それでは、規定に従いまして3番の協議・調整事項に入ります。まずは、
(1) 吉富町教育大綱についてを議題といたします。事務局から説明をお願いします。

○事務局 説明させていただきます。資料No.1の吉富町教育大綱をご覧ください。平成28年2月18日に策定し、30年度までの4年間を実施期間としているものです。こちらについて再度本日の会議での確認ということと、次の協議事項の本年度の重点施策についてご協議いただければと思います。よろしく願いいたします。

では、吉富町教育大綱1はじめに(1)策定の趣旨でございます。地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴いまして同法第1条の3第1項の規定により地方公共団体の長は教育基本法第17条第1項に規定する基本的な方針を参酌しその地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術、及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされました。この大綱は教育行政における地域住民の意向をより一層反映させるためにこの吉富町総合教育会議において協議調整を経て策定するものということで平成28年2月18日に策定されたものでございます。

(2) 位置付け・実施体制でございます。この教育大綱は、吉富町が誇りと絆を育む緑豊かな住みよいまちという町総合計画の将来像になるように、本町の教育の総合的な方針として策定するものです。ここに掲げた方針に従いまして本町の教育を進めていくこととし、実施にあたっては今後も町長部局と教育委員会とが連携して吉富町総合計画及び吉富町の教育施策に掲げた施策を着実に推進するとともに、近年の様々な教育課題や社会情勢にも迅速に対応することとしております。

(3) 実施の期間は、平成27年度から平成30年度までの4年間としておりまして、この期間は第4次吉富町総合計画の中期基本計画と同じ計画期間で設定されています。その間色々な状況の変化などにも即応するためにこの総合教育会議におきまして協議調整を行って必要に応じた見直し等を行うこととしております。

続きまして2基本目標と基本方針でございます。将来像であります誇りと絆を育むまちの実現のためには、子どもも大人も互いに尊重しそれぞれの個性を認めつつ、共に学ぶことが大切でそのための環境づくりは欠かすことができません。家庭、地域の方々と連携しながら誇りと絆を育むまちの実現に向けまして以下の基本目標を掲げ、5つの基本方針に沿って取り組んでいくこととしております。

基本目標を「一人一人が輝く町」、サブタイトルを「生涯を通じて学び続ける町・吉富町の実現をめざして」としております。やはり教育は学校教育のみならず幼児教育、社会教育も含め、一人一人が生涯を通じて意欲を持って学び続ける環境があるという吉富町の実現を目指すというところで設定されたものでございます。

右側のページになります。5つの基本方針でございます。基本方針1 学校、家庭、地域が一体となった教育の推進でございます。学校では、確かな学力の定着、豊かな心、健やかな体を基本に子どもたち一人一人が発達に応じた学習を安心してできるよう環境の充実をはかります。また、社会情勢の変化により家庭のあり方も変化してきている現状を考慮し、家庭、地域、社会が連携し、地域住民との世代間交流や体験活動を行いながら、町全体での学校、家庭、地域が一体となった教育を推進するという方針を立てております。これに関しましては、本年5月1日に、吉富小学校に学校運営協議会を設置しまして吉富小学校がコミュニティスクールとなりました。この取り組みの推進によりまして、保護者や地域の皆さまにも、もっと学校への関わりを増やしていただきまして、町全体で子どもたちを育む体制を作って地域とともにある学校を進めてまいります。

基本方針2 スポーツや芸術に親しむまちづくりの推進でございます。いつでも、誰でも自主的、自発的な学習やスポーツ活動に親しむことができるよう生涯学習やスポーツの場の提供を行うとともにさまざまな活動によって得た成果を地域社会や町づくり活動などで活かせる仕組み作りに取り組みます。また、いつでもどんな時でも心豊かな生活が送れるよう芸術を身近に親しむ機会を提供していきます。このことについて、教育委員会では、生涯学習講座の開催などの機会の提供や体育協

会や文化協会の活動の支援などを行っているところでございます。

基本方針3 歴史や文化を大切にすまちづくりの推進でございます。町に数多くある貴重な文化財の保存を確実にを行うと共に子どもや若者にも町で培われてきた歴史や文化を大切に思う気持ちを育てていくため住民との協働のもとふるさと吉富町を知る活動を推進していきます。本年度と来年度の2か年の取り組みで、予算の審議の時にも話をしておりますが、乾衣祭の習俗調査を実施することとしております。また、これまで嘱託職員として埋蔵文化財発掘調査員を任用しておりましたが、その内容が文化財保護全般であることから、本年度から文化財専門員ということで1名を任用しております。そのような取組によりまして、歴史や文化を大切にすまちづくりの推進を行っているところでございます。

基本方針4 ひとりひとりが尊重されるまちづくりの推進でございます。すべての人の人権が尊重される社会の実現に向けて、学校、地域、家庭とあらゆる場面においてお互いがお互いを尊重できるよう学校教育、社会教育、家庭教育とあらゆる機会を通じ人権問題を正しく理解し認識できるよう教育、啓発を進めます。こちらにつきましては色々な主体で実施をされておきまして、人権教育推進協議会では、その主体の皆さんに会員になっていただき、連携して取り組みを進めているところでございます。

最後、基本方針5 グローバル社会を生きる子ども達への教育の推進でございます。国際化、情報化社会が急速に進む中、子どもたちは外国語の習得はもちろんのこと日本のみならず、世界を視野に入れた考え方、判断が求められるようになります。そこで本町では、外国の文化や習慣を理解し臆することなくどんな場面においても自分の考えが言えるよう就学前から外国語活動を推進していきますということで、平成22年度から英会話ふれあい事業に取り組んでおります。また、昨年度からは小学校6年生が英検ジュニアを受検しております。そして、冒頭にあります、国際化と並んで情報化社会がという記載もございまして吉富小学校におきましては本年度ICT機器を導入いたします。後に説明いたしますが、校内無線LANの整備、タブレットパソコン90台の導入、パソコン教室のパソコンの更新などを行い、情報化社会に適応する児童の育成ということで事業を進めているところでございます。以上で、吉富町教育大綱と少し取り組みにもふれた説明を終わります。

○今富町長 続いて(2)平成29年度の重点施策についてに移ります。内容の説明を事務局お願いします。

○事務局 資料No.2の平成29年度の重点施策についてをご覧下さい。本年度新規事業で取り組むもの、予算を確保したものにつきまして主に記載いたしました。まずは、学校教育関係で、小学校外壁落下防止対策等事業です。昭和60年の建設後3

0年が経過し外壁のクラックの発生が著しいため落下防止対策を行います。併せて老朽化した屋上等の防水の更新をいたします。予算額は施工監理委託料で 3,200 千円、外壁落下防止対策工事等工事費としまして外壁工事と屋上の防水工事で 124,000 千円を平成 28 年度 3 月補正予算に計上し、それを平成 29 年度に繰越して事業を実施いたします。財源は、学校施設環境改善交付金これは外壁落下防止のみでございますが、事業費の 3 分の 1 が補助となります。3 分の 2 の補助裏には学校教育施設等整備事業債を借りることとしております。若干、事業費の 9.4% ですが単独工事分も発生いたしますので全部をこの財源で賄うものではございませんがこのような内容となっております。外壁落下防止対策工事監理業務委託の契約の相手方は公益財団法人福岡県建設技術情報センターで、契約額は 3,032,640 円、契約日は平成 29 年 5 月 24 日でございます、履行期間は 5 月 25 日から 12 月 20 日。外壁落下防止対策工事等工事の契約の相手方は拓伸建設株式会社で、契約額は 83,916 千円、契約日は平成 29 年 5 月 18 日に仮契約を締結し、教育委員の皆様にも同意をいただきましたが町議会の臨時会にこの案件をお諮りしまして、議決を経て 5 月 24 日に本契約となっております。工期は 5 月 25 日から 12 月 20 日でございます。主に夏休み期間で足場の設置等を行いまして、その後工事に入ってまいります。児童の安全に十分配慮して工事を進めていくようにしているところでございます。

続きまして、小学校校内 LAN 整備工事でございます。内容としましては現在有線 LAN の小学校の校内 LAN について、パソコン教室の更新、タブレットパソコンの導入に伴いまして無線 LAN に更新をすることで体育館を除く吉富小学校の普通教室、特別教室に整備を行います。予算額は 15,500 千円で、財源は学校施設環境改善交付金 3 分の 1、3 分の 2 の補助裏の部分には学校教育施設等整備事業債を充てます。これも 28 年度 3 月に予算を計上いたしまして、29 年度に繰り越して事業実施するものです。業者の選定は指名型プロポーザルで行いました。業務内容が専門的であるため、入札ではなく専門的な見地からの提案を受け付けて選考いたしました。契約の相手方は株式会社富士通マーケティング九州支社に決定をしております。早々に契約をしまして 8 月 25 日までの工期で無線 LAN 工事を実施いたします。2 ページ目、吉富小学校 ICT 環境整備機器購入業務でございます。これは主にタブレットパソコンの購入でございます。1 学年全員で使用可能とするため 90 台の整備を行います。予算額は 37,000 千円で、すべて一般財源、契約の相手方は先ほどの無線 LAN と同じく、一緒にその下のパソコン教室の更新についても 3 本一緒に業者の選定を行いましたので株式会社富士通マーケティング九州支社でございます。契約額は皆さんにも議会に上程する前に持ち回りで決裁をいただきましたが 20,687,400 円となっております。仮契約を 6 月 19 日に締結しまして、議会の議決を経て、6 月 22 日に本契約となっております。納入期限は 8

月25日で、2学期からは十分使える体制を整えたいと考えております。続きましてパソコン教室の更新業務でございますが、こちらも導入から8、9年を経過しましたパソコン教室のパソコン等について更新を行うもので、5年間のリースで考えております。平成29年度の予算としましては3,600千円を計上しているところでございます。財源は一般財源で、契約の相手方は株式会社富士通マーケティング九州支社です。以上で、補助事業などの大きな予算の説明を終わります。

次に、吉富小学校に学校運営協議会制度を導入するにあたりまして運営助成金320千円を6月補正で予算を計上いたしました。使い道は、吉富小学校の学校運営協議会で協議して、地域とともにある学校が進むような使い方をしていただくということで考えております。教育委員会に実績等出してもらうように考えております。

次に、よしみ教師塾でございます。教職員の急速な若年化の中課題となっております若い教職員の人材育成につかまして、町及び組合教育委員会独自の研修として校内OJTをはじめ日常的継続的な研修を実施して指導力の向上を図るということで、講師謝金25千円と消耗品費82千円が6月補正で予算が付きました。開校日は本日6月27日で、最終3月8日まで全10回のカリキュラムを予定しているところでございます。

3ページ目、社会教育関係でございます。大ホールの客席シートの清掃事業で、フォーユー会館の大ホールの客席が竣工後20年を経過しまして汚れが目立ってきたためクリーニングを行いました。予算額810千円で契約額は同額で、吉富フォーユー会館の客席メーカーKSS株式会社に委託して実施いたしております。シミとかガムとかの汚れをきれいにクリーニングしていただきました。5月31日に終わっております。

次に、体育館の床の改修事業でございます。経年劣化で競技に必要なラインが消えているので引き直しを行うということで、予算額3,700千円を計上し、7・8月の体育館の使用を一部お断りして実施する予定でございます。入札は7月上旬に行うこととしております。

最後に、古表神社傀儡人形の衣装の調査でございます。細男舞・神相撲で傀儡人形に着せる衣装、御神衣の保存調査を行うものでございます。委員の報酬、旅費や需用費などで3,000千円ほどの歳出予算を計上しております。財源は文化財保護費補助金1/2がつくようになっております。乾衣祭の習俗調査委員会の第1回目を7月15日予定しております。本年度に調査、来年度に調査報告書の発行という形で2か年で事業を実施するようにしております。以上で、簡単ではありましたが資料No.2の説明を終わらせていただきます。

○今富町長 ご質問、御意見等ございましたらお願いいたします。

私から一つ、町の体育館が夏の間使えないことで、私のところに小学校の体育館の使用はできるのかと質問を受けた際、教育委員会に聞いてくださいと言っている。小学校では外壁の工事中なので難しいとは思いますが、何か問い合わせはありましたか。

○事務局 前回、耐震工事の際は期間が長かったので小学校を活用しましたが、今回は2か月ということと、町長も言われたように小学校は工事中で工事車両も入りますので小学校の体育館の貸し出しは行いません。大変ご迷惑をおかけしますがどちらかの施設を2月間使っただけであればということで考えております。工事の予算計上の段階で、検討したのですが、外壁工事の期間中で、管理者が居ないところで夜と夏休みの期間中の日中に鍵を教育委員会の事務所に取りに来て道具もこちらから運んでと考えますと安全面等から今回はそうさせていただきます。

○今富町長 そういうことでご理解願いたいと思います。

○守口委員 最先端のタブレットを導入など、予算が厳しい折に、一つ一つこういう具合に少しずつ充実していくことを本当にうれしく思います。少しずつ1歩でもこういう具合に進めてくれたら有難いと思います。

○今富町長 小学校の無線 LAN について、私から一つ、体育館は除外している。なぜ整備しないのか。

○事務局 小学校の体育館は避難所としての使用を想定して充実したアクセスポイント数が必要となり、学校の校内無線 LAN 切り離して整備する必要があるので、今回は校内学習用の無線 LAN というところでの整備にさせていただきました。

○今富町長 万が一災害があって避難した時に使うことを想定した時に、校内学習用と一緒にしたら悪いということか。

○事務局 そうですね。例えば後に防災の補助を活用して公衆無線 LAN を整備する際には、校内学習用の無線 LAN とアクセスポイントを別にする必要があります。誰でもかたても校内学習用の LAN に入ってくることになってはいけないので、LAN を2本取れば良いようです。

○今富町長 防災関係では、公衆無線 LAN をフォーユー会館に今年度設置することになっていて、当初は福岡県の防災の無線 LAN の整備を検討したが、いろいろと制約があるため、観光などの目的もあるのでオープンな無線 LAN を付けることに

した。小学校は閉じたネットワークなので、体育館にも整備していいんじゃないかと思う。雨降りの日に体育の授業をする時に使うことはないのかな。

○事務局 体育の授業等では、今でも3台あるタブレットを使っていますが、動画を撮って自分の動きをみながら先生が指導をしていくという形が多く、その際にはLANにアクセスする必要はありません。また、体育館が大きいのでアクセスポイントは結構な数が必要になると思いますので、定例的な費用がかかってくると思います。教育委員会の中でも寺岡委員さんからも話が出ましたが、国のほうが全施設に無償でアクセスポイントを整備するという事業もあるようです。業者に確認したところ、体育館を後で整備しても二重投資ということではないので、運用について整理する必要があるということで今回は外しております。

○守口委員 体育館の事について、うちの体育館の換気扇はありますか。避難場所になった時に、ストーブなんかつけた時にはある程度換気という問題も考えないといけないのかなと思うんですが、調べてみてください。

○今富町長 小学校 ICT 環境整備機器、タブレット90台を購入するというにしております。先ほどの無線LANと相まってするということだろうと思います。他県、他市町の小中学校ですいぶん進んでいるところがあって、吉富小学校ではまだなのかという話は以前からありました。使いこなすためには先生方も大変だと思いますが、ずいぶんと教育面で便利がいいらしいので、整備することになりました。

続いてコミュニティスクールの導入について。学校運営協議会を先日発足しましていろいろ今から活動をしていくが、1点聞いてもいいですか、コミュニティスクールの中で役割分担について、コミュニティスクールの方々が熱心になればなるほど、学校に対していろいろ要望や意見が多くなるのではないかと、教育の内容までついつい口を挟むような、その辺の危惧はないのかなと。

○皆尺寺教育長 基本的には学校長が立てた方針を承認していただくというのが大前提です。また、教育課程とか学習指導要領とか学校教育法で学校教育というのは骨格が決まっているものでございます。その関係で、運営協議会からこういった教育を入れたらとかというような意見も出るかもしれませんが、目標を一緒に持っていてともに運営に参加していただく、そういうスタンスですので、それ以上踏み込んだ意見とか内容に関しては、できる事、できない事をはっきりさせていただくことになろうかと思えます。

○今富町長 委員になった方が熱心に活動すればするほど、熱心なあまりというか、

うまく調整をしていただかないと俺たちが、私たちが一生懸命協力しようと思っ
ているのにと、返って反発があっても困るのでよろしくお願いします。

○守口委員 その点について、結局我々も同じようなことが言えると思います。意見
の対象が1校のみ、教育行政としての意見をどうやっていくか一線を持っておかな
いといけない。

○今富町長 続いてよしとみ教師塾について、これは今年度皆尺寺教育長の肝いりで、
吉富町の若い教職員の先生方に具体的なこととか技術力なりの研修をやっていこ
うという予定をしています。私自身は、義務教育なので国と県が責任をもって研修
をすべきと思う面もありますが、いいことなのでぜひやりましょうということで予
算計上して実際今日からスタートします。講師等についてはいろいろと工夫をして
いただいて、吉富町の子ども達への教育のため先生方の技術力を高めていただくよ
うにしています。初めての試みでとにかくまずやってみることが大事かと思ひます。

社会教育関係ですが、フォーユース会館の大ホールの客席シートのクリーニングを
行いましたが、フォーユース会館についてご意見はありませんか。以前から気になっ
ていましたが、大ホールの使用申込の順番取りに徹夜で並んでいる。大ホールを使
っていただいて有難いんですが、なんかいい方法はないかなと思ひます。

○瀬戸口委員 実は私も並びます。半年前に。利用者はほとんど日曜日に使用するも
ので競争率高いんですね。夜は、女性の方は危ない。うちのグループは男性が並び
ますが、使いたい人を集めてそれぞれが希望を出して重なった時は抽選というよう
なことはできないかという意見もあります。

○今富町長 寺岡委員さん、中津文化会館どのようにしていますか。

○寺岡委員 日にちを切っていつまでに申し込みして下さいとして、事前申し込みで
競合すれば抽選して、抽選にもれた方には別の日に変えていただく。

○瀬戸口委員 ある団体は東京から先生を呼ぶのでその日じゃないとダメだという。
うちは2日前から並ぶんですが、その方たちはその前の日から3日間並んでいまし
た。女性だけで大変そうでした。切羽詰まった事情があるわけですから、それをど
こまで認めるかになってくるんですが。

○今富町長 最長並んでいるのは、5日間、抽選でダメなんですかと聞いたら、ダメ
だと言う。タレントさんとか演奏者、ゲストを予約している

○寺岡委員 原則はさっき言った方法として、例えば中津の場合ですが、後援事業を優先させるということがある。庁議で、これは市のために大事な行事なんで後援してください、協賛してください、補助金をと説明して、承認をすればそれは優先する。教育委員会の中でいろいろ検討していただいてはどうか。町にとって教育委員会にとってどのくらい有益か、教育委員会で議論することになるかと思います。使用料はみんな一律ですか。たとえば町内の人の関係の団体は優遇されるとかの規定はありますか。

○事務局 ホール使う方は入場料取る場合が多いので、その額によって加算はあります。そういう形ですね。1,000 円以上で、入場料が 3,000 円であればこれだけ、5,000 円であればこれだけということで、入場料を得るわけですから使用料についても割増させてもらっていますね。

○寺岡委員 それでも安いからみんな利用するんでしょうね。

○今富町長 検討してください。次第4 その他、委員の皆さまから全体的なことでも構いません。ご意見ご質問等ございましたらお願いします。

○守口委員 吉富町教育大綱の基本方針の5つを改めて見ていくと、吉富町の住民ライフサイクルの視点からこれを捉え直していく必要があるんじゃないかと思います。例えばスポーツや芸術に親しむまちづくりについて、私、体育協会の卓球と一緒にやらせていただいたり、文化協会に加入して活動をしているんですが、一番大きな問題は実は高齢化です。役員のなり手がいない。深刻な問題です。7月の卓球の京築、築上郡の大会でも、吉富の人たちが高齢化になって選手がいなくなっている。幼児期の段階、学校教育の段階、それから中学校の段階、それから吉富にいる若い世代、若いお父さん、お母さんの世代、それから老人も福祉センターでサロンとかあってますけど、前期高齢者とは認めたくない世代もあるんですよ、そうなってくるとやはり、たとえばスポーツ、芸術に親しむとかグローバル社会とかについて、老人大学、前期で総合的にスポーツがあったり芸術があったり、歴史講座があったりそういう勉強をしたいという方がひょっとすれば前期高齢者の方の中に居るかもしれない。そういうライフサイクルに沿った対策をそういう視点で捉えて対策を立てていかないといけないんじゃないか。具体的な思い付きはないんですが、将来そういう視点が吉富の人たちに必要ではないかと思います。

○今富町長 今高齢化という話が出ましたが、吉富町もいろんな嘱託職員や臨時職員

を募集しますが、以前からの規定だと65歳までということで公募するんですね、今から10年前位まで結構いろんな方が登録されていましたが、最近は65歳までにしたら応募が少ない。年金の支給年齢が上がってどなたも65歳までは働く。その後も年金額が思いのほか少ないので、どこかに勤めなきゃとなる。そういうことで今言われたような活動に参加をするという人も少なくなっているんじゃないかと思います。

○瀬戸口委員 吉富レディースも高齢化で会員は減る一方だし新しい方は入らないし、役員のなり手がいないんですね、だからどうにかしないといけないと言いながら打つ手が無い状態で、若い50代の方がなかなか入ってくださらない。

○今富町長 1億総活躍、女性が輝く、働くことはいいことだと思うんですが、みんなそっちに流れて行ってね、本当に心豊かな精神的にも豊かな生活をするためのものというのがちょっと横にやられているんじゃないかと思う。

○瀬戸口委員 50代の方は多分共働きされていると思うんですよね。60代といったら孫を見ないといけないとかいろいろあって出てこれないのかなと思います。今、平均寿命が延びているでしょう。そういう意味で、健康でいろんなことに参加していただくということを目指していただきたいと思うけれどなかなかそのところをどういう風に取りかかったらいいのか。

○今富町長 1週間から10日位前でしたかね、新聞の記事で孫の学費、生活費を負担している祖父母が20%程居るらしいですね。若い方は多分50代くらいかな、孫の教育費とか生活費とか、全部じゃないでしょうけどね、一部を。えーと驚きながら新聞見て、私もこの中の一人だと思った。だから皆さんがなかなかサークル活動にまだまだ時間をかける余裕がないのかなと、経済的な余裕がないのかなと、そういう今社会なのかと、共働きで皆さん働くというのは本当に幸せなのかというのもちょっと思うんですが、それも対策の糸口を見つけたいという風に思います。この前の行政懇談会で話が出たが、中津市の生涯学習講座は市内の人とは限っていない。吉富町は町内の人となっている。中津と吉富の図書館が相互に借りられるというようなこともしているのに。

○瀬戸口委員 それとですね、中津の方が吉富ってあんまり意識ないんですね、吉富の東病院を豊前の東病院という。違うよって。吉富よって言ったんだけど。

○今富町長 吉富、新吉、太平、上毛、この辺の人は自分たちは中津の一部だと、吉

富と中津は一緒だったんですよ。私ら若いころ東京いったら九州どこから来ましたかと言われたら、中津から来ましたと言っていました。住所書いたら福岡県、中津は大分県でしょと、でも中津の人から吉富は川の向こうで興味がないんです。

○瀬戸口委員 いかにも吉富というのを皆さんに知っていただくかというところから始めないといけないと思ったんですけど。

○今富町長 話が横道にそれるけど、子育て施策は、この近辺では吉富が一番優遇しているらしい。中津の不動産屋で中津市街で探して条件が合わなかったら次は東中津、三光で探すらしい。

○寺岡委員 東中津とか三光とか不便じゃないですか。

○今富町長 吉富だったらありますよという、吉富ってどこ、川の向こうですよって、どれくらい遠いのって言われて、中津のすぐ隣で2、3キロの中に吉富全部入っていますよと言って紹介すると近い事に驚くらしい。子育て支援とかHPをスマホかなんかで見て吉富っていいのねと、ただ部屋の数に限られてる。中津の人は川の向こう。その辺の解消を何とかしたいなというのがずっとあるんですね。今年の青豊高校の入学の新1年生から大分県の生徒を定数の10%以内の入学を認めますと門を開けました。前から私も大分県にも要望するし福岡県にも要望して中津の子ども達が福岡県の学校を福岡県の子ども達が中津の学校を相互交流でやりましょうと、10年間福岡の会議で吠えてやっと今年5人ほど入学しました。次の入学試験からはもう少し増えるだろうと、それがだんだんだんだん深まれば交流が、それ以外なかなかこっちから中津に行くけど、中津からこっちに来るのはなかなかない。生涯学習ぜひ。

それからですね、この場を借りて私から報告をさせていただきたいんですが、今年度から職員研修で海外研修を実施することになり、今年、職員1人を派遣します。市町村アカデミーの研修です。6月議会で予算を可決いただいて、まずは一人そしてできれば近いうちに複数の職員をいろいろな国に派遣して職員を経験を積んで欲しい。今の若い人に聞くと一回も行ったことがない、パスポートも作ったことがない人が多い、以前戦場カメラマンの方が講演をした時に、もっと日本の若い人は海外に出てくださいという話を最後にして講演を終わったんです。私達が若い頃は何が何でも海外行ってみたいという思いがあったんですが、無理やりでも若い人たちに海外に出てもらいたい。さっきの英語教育の一環もありますし、福祉の問題とか教育問題とか、昔の人が百聞は一見にしかずという言葉があります。予算が総額で60万程度。来年は無理にしても再来年は2人、3人出したい。

私は海外にかぶれているんだけど、不登校について、日本は不登校の子どもが何十万人か何万人か途方もない数だが、アメリカだとかドイツなんか不登校はほとんどいない。子どもが教育を受ける権利、親は受けさせる義務がある。子どもが学校に行かないということは親が義務を果たしてない、だから親が逮捕される。日本と外国は違うんだなと思った。

○瀬戸口委員 不登校はどのくらいですか。

○事務局（指導主事） 小学校は0です。中学は17名です。

○今富町長 いろんな事情があって不登校になると思うんですが。無理やりというのがいいのか悪いのかわかりませんが。やっぱり、ルーズなことで行かないということもでてくるんじゃないかと思う。

○皆尺寺教育長 17人というのは昨年度の数字ですね。

○事務局（指導主事） 昨年度です。4月に1回リセットされますので。29年度になって30日以上欠席というのはまだごく一部なんですけど、この17名については4月以降出てきているかというところ出てきておりませんから、5、6月以降は必ず今の現状では不登校としてあがってくるということです。

○瀬戸口委員 その原因は何ですか。

○事務局（指導主事） 17名、それぞれ個別の事情があるんですけども、一番大きいのは家庭の問題です。小学校の段階から不登校傾向があり母親が危機感を持っておられないケース、お母さんがすぐ安易に認めてしまう、ちょっとお腹が痛いというところじゃあ休んだらと認めるケースから学校を来しづりがちになるケースでそれが小学校6年ではなんとか不登校傾向であった子どもが中学校に入って一気に不登校ということですね。小中連携の在り方についても若干課題があると思っています。小学校は学級単位で朝から帰りまできちんとその子を見ているんですが、中学校は教科の担任が変わりますから、心理的な受け入れ態勢とかそういった面での課題もあろうかと思っています。

○今富町長 外国の話を知ると子どもが学校に行かなかったら私が逮捕されるだからお願いだから行ってちょうだい。親の悲鳴が各家庭から聞こえる。子どもを引きずって連れていく。日本みたいに玄関出して学校まで歩かせていくんじゃないので

必ず保護者がついていくか車で送っていく。

○瀬戸口委員 学校に行くのが苦痛な子どもには辛いですね。

○今富町長 どこで誘拐にあうかわからない。デンマークかは保護者が学校に送り迎えしないと法律で罰せられる。社会もそういう風に学校に送って行ってそのあと働いて帰りに迎えに行けるという社会になってる。日本は家を出てから事故があっても全部学校の責任、家に帰りつくまで。

そのほか何かございませんか。

○瀬戸口委員 大ホールの件ですが、中が暗くなっている時が多いですよ。たとえば、舞台を使っていて、舞台は明るいけれども、客席の階段がわからないんですよ。外から入ってきたら。階段の縁がわからないんですよ。目立つようにしていただいたらどうかと思うんですけど。

○戸成委員 吉富町プール。授業では先生が2、3人ついていて児童たちは緊張感があるからそんなに騒いだりそんなことはないと思いますが、夏休みの開放はお金もかからず近いから自転車で遊びに行ったり、プールに行ったら同級生に会ったりとかで、家に閉じ込めることなく遊べていい場だとよく聞くんですが、2年前だったと思うんですが、あるお子さんがプールの中でちょっと危ない目にあった。学校行ってないぐらいの子どもさんだったと思うんですが、中プールで、その子が乗っていたボートなのか浮き輪なのかがひっくり返って、付き添いで来ていたおばあちゃんは気が動転してしまって、そしたら他のお母さんが飛び込んで助けたそうです。

その時監視員さんが見てなかったみたいで、最低限そういう事故だけはないように安心して利用ができるように、くれぐれも監視員さんには言ってください。よろしくをお願いします。

○今富町長 念押しおねがいします。今何人でしている。

○事務局 3人です。

○今富町長 そんなことがあったら必ず監視員さんに、それから職員が居ない休みの時は日直の方がいますので、そういう方に声をかけていただいて報告するようにしてください。

○寺岡委員 さっきの平成29年度の重点施策についてで、かなりの入札残がありま

すが、町長さんの方針として、このような入札残を教育委員会の事業の中でみていこうというお考えで行政をされていきますか。私は入札残が出た時には別の用途で町の行政の充実に充て、議員なり町民なりに知っていただくという事でもいいのではないかと思う。もう一つ、さっき職員研修ということでおっしゃいました。私は教育委員になってから教育委員会の職員の方にいろいろ接する機会があってから皆さん一生懸命勉強されているなという風に思っているんです。町の行政は人数が少ない中で仕事をされているので、研修の機会は少ないのではないか。さっき言われた市町村アカデミー、千葉の幕張にあるんですけどあそこはだいたい10日から2週間くらい長くて1か月くらいの研修をロールプレイングがメインで行って、税務ですと徴収側、滞納側になってやり取りをさせるんです。観客で見ている方たちが30分なりして、今徴収方はどうだったか滞納者はどうだったか批評するんです、それが終わると今度は逆転して続けます。私が一番最初にそこに研修に行った時は、対組合ということで、最初、私は労働者側の代表なんですね、使用者側の行政のほうの長に自分たちの要求賃金アップなり労働条件の充実というのを言うんですね。それを毎日させられて、相手の立場に立った時にこれはこういう風に言うべきだというのを勉強させていただいた。そんな研修も、入札残あたりでさせていただくというのは小さい所帯の中でたくさんの業務をしている、そうすればオールマイティみたいな行政にならざるを得ないが、研修を受けることによって、良い行政になっていくんじゃないかと思えます。

○今富町長 ありがとうございます。県内市町村の研修施設での研修、千葉のアカデミーにも1昨年滞納の研修に職員が参加しました。役場にいるとつい仕事に追われるんですね。そういう研修はきっちりしていこうと思えます。

○事務局 以上をもちまして、平成29年度第1回総合教育会議は終了させていただきます。ありがとうございました。